

千歳市教育委員会だより

からふる



令和6年8月

夏号

発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

千歳市・指宿市青少年相互交流事業

8月2日（金）から5日（月）まで、市内の小学6年生16名が、姉妹都市である鹿児島県指宿市を訪れました。この交流は、平成6年の姉妹都市提携の翌年から始まり、今年で30回目を迎えました。指宿市の文化などをたくさん学びながら、体験活動やホームステイで仲間との交流を深めました。冬には、指宿市からやってくる子どもたちを千歳市でお迎えします。

【1日目】

鹿児島空港に到着！想像以上の暑さに驚きながらも、旅の始まりにわくわくが高まります。

指宿市ではたくさんの人たちが出迎えてくれました！

休暇村指宿にみんなで宿泊。指宿名産の黒豚など、おいしいごはんを食べながら交流を深めました。



【指宿市役所での歓迎式】



【休暇村指宿 みんなで夜ごはん】



【幸せを届ける西大山駅の黄色いポスト】

【2日目】

海の神様が祭られる枚間（ひらきき）神社を、日本最南端のJR駅である西大山駅を訪問。

最高の天気にも恵まれ、美しい開聞岳をバックに池田湖での水上アクティビティを楽しんだあと、平成の名水百選に選ばれた唐船峡の「そうめん流し」などを体験しました。



【海の神様 枚間神社】



【池田湖で水上アクティビティ】



【唐船峡のそうめん流し】

【3.4日目】

3日目からは、指宿市の児童の各家庭にホームステイし、家族との交流を深めながら、事前に自分で決めた研究テーマについて、指宿市のことを学びました。

新しい友達と過ごした4日間。かけがえのない夏の思い出となりました。

冬の交流も楽しみです！

千歳市ホームページに「からふる」のバックナンバーを掲載しています。
URL：<https://www.city.chitose.lg.jp/>

千歳市 からふる

検索



アンカレジ市サンドレイク小学校の子ども達を迎えました!

千歳市では、市内の小学校と姉妹都市であるアメリカ合衆国アラスカ州アンカレジ市にあるサンドレイク小学校との交流として、お互いの小学校への訪問を行い、平成4年度からは計12回受け入れを行っています。

今年度は6月1日(土)～9日(日)の日程で、サンドレイク小学校の児童17名が千歳市を訪れ、千歳小・緑小・北陽小・みどり台小での学校体験やホームステイを行いました。一緒に授業や運動会に参加するなど、約一週間の生活を共にし、迎え入れた子どもたちにとっても楽しい思い出ができたようです☆



様々な企業、団体様から寄附をいただきました!

千歳市内小中学校に対し、千歳市の将来を担う子ども達のためにと、企業や団体様から多くの寄附をいただいております。心より感謝いたします!

- ① 全日本通商株式会社 様 (代表取締役 杉本 譲 様)
高台小学校の特別支援学級で使用する物品
- ② 千歳市環境整備事業協同組合 様 (代表理事 荻津 俊爾 様)
勇舞中学校 で使用する図書室用書架一式
- ③ 三菱重工業株式会社 様
2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博) 入場券
小人500枚、中人500枚 合計1,000枚
※ 入場券希望者の募集については、学校を通じ
市内小中学生の保護者にご案内しています。



学校の特色ある取組を紹介します！

緑小学校

川の安全学習 ～命を大切にする川との関わり方～

緑小学校では、地域にいらっしゃる '96オリンピック・'16パラリンピックの元指導者である鳥畑氏を講師にお招きし、毎年「川の安全学習」を行っています。①本校体育館での講話や体験学習を通して、川の危険性や救助の仕方等を学びます。(全学年) ②プールを利用して、ライフジャケットの着用練習やロープでの救助体験などを行います。(3年生以上) どちらも保護者への参加・協力を呼びかけています。③夏季休業中に千歳川での職員研修を実施し、教職員の安全意識を高めたり、救助技術の習得などにつなげていたりしています。「命を守る方法を学ぶ」ことは、本校の『豊かな心育成・緑っ子プラン』でも掲げている大事な内容ですので、今後も学校・保護者・地域で連携しながら、取り組みを継続していきたいです。



みどり台小学校

「あいさつ・考える・チャレンジ」

開校3年目を迎えた今年度は、「あいさつ・考える・チャレンジ」を合言葉に教育活動を進めています。

▶生活委員によるあいさつ運動の成果もあり、自分から気持ちよく「あいさつ」できる子がたくさんいます。

▶子どもたちがやる気をもって毎週「チャレンジ」しているのが、校内の漢字検定と計算検定(各20級)。

着実に基礎・基本の定着が図られています。

▶「考える」ツールとして、ICTを積極的に活用しています。学習中、お互いの考えを共有したり、よいところを伝え合うなど、対話の場面でも積極的に活用を図っています。友達からスタンプやコメント等をもらうことで、達成感や意欲向上にもつながっています。

今後も様々な取組を通して、「あいさつ・考える・チャレンジ」を「みどり台スタイル」として定着できるよう、全校みんなで頑張っていきます！



北進小中学校

地域防災学習 ～いざという時に備えて～

本校では防災教育の一環として、総合的な学習の時間に小学校5年生、中学校1年・2年生が参加する地域防災学習を行っています。千歳市役所の危機管理課の方に来校いただき、避難所体験として、自分たちで段ボールベッドの制作体験を行います。小中混ざったグループで、中学生が小学生をリードして段ボールベッドを作成し、交代で実際に横になる体験を行います。また、同じ日に給食の代わりに防災食・非常食を食べる体験も行います。実際に災害が起きた時、どのような環境で過ごすことになるのかなどの見通しを持つことができることは、本校の児童生徒にとっても有効な学習となっています。

本校では防災教育の一環として、総合的な学習の時間に小学校5年生、中学校1年・2年生が参加する地域防災学習を行っています。千歳市役所の危機管理課の方に来校いただき、避難所体験として、自分たちで段ボールベッドの制作体験を行います。小中混ざったグループで、中学生が小学生をリードして段ボールベッドを作成し、交代で実際に横になる体験を行います。また、同じ日に給食の代わりに防災食・非常食を食べる体験も行います。実際に災害が起きた時、どのような環境で過ごすことになるのかなどの見通しを持つことができることは、本校の児童生徒にとっても有効な学習となっています。



NEW 千歳市家庭生活宣言

何個✓がつくかな？



千歳市PTA連合会が普及啓発している「千歳市家庭生活宣言」が、保護者の声や子どもたちの生活習慣の変化にあわせて新しくなりました。未来を担う子どもたちの「学ぶ力」と「生活習慣」をみんなで一緒に支えていきましょう！

<子ども用>

- 帰宅後の学習時間は「**学年×10分+10分**」以上を目安にします
- 「**早寝 早起き 朝ごはん**」規則正しいリズムで過ごします
- 家庭で**読書**をします
- メディアに触れる時間は2時間を目安にします
- 就寝1時間前までにスマホの使用やゲームをやめます
- 悪口や個人が特定される言葉や画像を書き込みません
- 学習や食事中には、電話やメール、SNSを使用しません
- 困ったときは、保護者や先生等に相談します

<保護者用>

- 子どもの成長を支える生活環境を整えます
- 子どもをネットトラブルや犯罪から守るため、スマートフォンには**フィルタリング設定**をします



さいきんのわだい

千歳市民文化センター開館40周年記念事業!「NHKのと自慢」を開催しました!

千歳市民文化センター(通称:北ガス文化ホール)では、開館40周年を記念して、7月7日(日)に「NHKのと自慢」を開催しました。当日は、特別ゲストとして石川さゆりさん、長山洋子さんをお迎えし、20組の方々が熱唱され、観客の皆さまが熱い声援を送りました。今後も、記念事業として「ヤマザキマリ講演会」、「桂宮独演会」を開催する予定ですので、皆さまのご来館をお待ちしております。



第27回ふるさとポケット絵画展の入選者決定!

9月29日(日)に開催される第27回ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」では、市内の小学1年生から3年生までの絵画展を開催します。応募総数732点もの作品から、次の4名が入選しました。当日は絵画展のほか、お国自慢物産展やステージ、展示・体験等も開催します!

〈最優秀賞〉北陽小学校3年 増田 夏帆さん 〈優秀賞(3名)〉千歳第二小学校1年 浜野 碧生さん、東小学校2年 南 媛子さん、千歳小学校2年 渡辺 葵さん



【最優秀賞作品】

公立千歳科学技術大学学生ボランティア学習サポート事業について

千歳市では、長期休業中に学校が行う補充学習に公立千歳科学技術大学学生ボランティアを派遣し、教員が作成した指導計画をふまえた児童生徒への指導の補助を行っています。

令和6年度は7月26日(金)～8月21日(水)までの期間で、市内の小中学校11校で実施されました。補充学習に参加した児童生徒からは「分かりやすく丁寧に教えてくれて、嬉しかった。」などの声が聞かれました。



学校給食センター 活動日誌①

「バイキング給食」の再開

令和2年度から実施を見合わせていた「バイキング給食」が再開となりました。小学6年生を対象としてメニューを自ら選択して栄養バランスを考え健康を守る力を育てることやマナーを守りながら食事を楽しむことをコンセプトとしています。

みんなきれいに盛り付けをしていました。(写真)。各小学校で順次実施していくので楽しみに!



「給食レシピコンテスト」の開催

今年度が初開催となる「給食レシピコンテスト」!

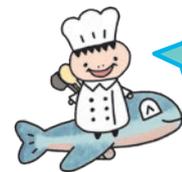
市内小中学校全学年を対象として「千産千消」をテーマに地元の食材を使用したレシピを考案してもらい、給食や地域の食材に興味関心を高めてもらうことを目的としています。

今年のテーマ食材は、「千歳産 う米豚」です。なお、審査で選ばれたレシピは、1月の給食で提供することを予定しています。



☆学校給食センター公式Instagramを開設しました!

日常の献立・調理場の様子や給食週間などのイベント情報をどしどし発信していきます。フォロー&いいね! よろしくお願いします!



みんな～見てね～!

青葉中学校 ～私たちの単P活動～

青葉中学校PTAは、岡田会長を中心に9名の役員が子どもたちのために青葉中PTAを一生懸命に盛り上げてくれています。PTA活動を見直し、「子どもたちに何ができる」を大事にして取り組んでいます。各学年での取組も子どもが喜ぶような企画を工夫しています。

全体の活動としては、今年度も文化祭でPTA企画と称した「大抽選会」を行う予定です。また、冬には、恒例のイルミネーションを設置します。子どもたちの笑顔を増やすPTA活動を今後も継続できるように結束力を高めて取り組んでいきたいと思ひます。



編集・発行 千歳市教育委員会(千歳市役所第2庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所: 〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話: 0123-24-0819 (直通)

■FAX: 0123-27-3743

■E-mail: kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL: <https://www.city.chitose.lg.jp/>